

## 知ろう、つながろう、楽しもう 日本語ボランティア

### 【第1回 全体会】「外国人にとって役立つ日本語教室って難だろう？」

#### 振り返りシート

◆本日の講座を振り返って感想、意見をご自由にご記入ください。

・テキストから離れてより学習者側の状況、生活に必要なコミュニケーションに使える表現を教える方法のアイデアがとてもわかりやすく勉強できました。また、今まで自分が「これでいいのか」と思っていたやり方が（聞いて、動く、演じる）「それでいいのだ」ということが確認できてよかったです。品田先生のお話には共感することばかりでした。ぜひもっと詳しく教えていただける機会を作っていただければと思います。日本で暮らしている外国の方々が気持ちよく生活できるようにテキストから離れて学習者の立場に必要なこと、日本の生活に不可欠なことを教えていかなければいけないと思います。本日はありがとうございました。

・身体を使って日本語を学ぶ4つの方法を教えていただき、とても勉強になった。ことばのリズムに慣れるということの手動きでリズムを取る方法はこれからすぐ使いたいと思った。聞いて動く（TPR）で紹介していただいたトランプのゲームも楽しみながら学べて良いなと思った。ドラマメソッドも場面をいろいろ設定すれば、初心者～上級者まで応用できるので取り入れたいと思った。ありがとうございました。

・楽しく学べてあっという間に時間が過ぎました。最初の茶のみ話ができるようなプロセスを考えると、日本人の特異性がみえておもしろかった。リズムもいろいろなワークもすぐに実践できそうです。ありがとうございました。

・1週間1回の限られた時間では単に日本語の紹介で終わってしまうことが多いが、実際に使えるまでに必要な練習方法を改めて確認させてもらいました。

・とても楽しい講座でした。普段授業をしていて悩むことも多く、今日勉強した内容がすぐに使えるものが多かったので参加することができて本当によかったです。たくさんの参加者、全員と話すことはできませんでしたが、日本語教育に興味のある方がたくさんいらっしゃることに嬉しく思いました。ありがとうございました。

・現在個人的にマンツーマンで教えているため私の指導法とは違うことばかりでとても勉強になりました。また、多くのボランティアの方のお話も伺うことができましたこともよかったと思う。ありがとうございました。

・とても勉強になりました。実践的でおもしろい話ばかりでした。ぜひまた品田先生のお話をききたいです。

・たいへん実践的なお話しで参考になりました。今後の活動に役立てていけそうです。余談ですが、私はヒップファミリークラブで多言語の活動をしているのですが、身体を使って学ぶリズム、動作、演じるなど共

通することがあり、興味深かったです。

- ・実践的な内容で早速やってみたくなった。「ことばのリズムに慣れる」ということが大変有効だということがわかった。目からウロコ。少しずつ日本語講座で実践してみたい。

- ・日本語のリズムに慣れる、相手と理解し合うための対話活動など、目からうろこの話が満載でした。演じる、トランプなど、すぐに活用できる内容でした。実習生支援、子ども支援で使ってみます。ひとつ質問ですが、私もドラマメソッドで行ったことがあります。役柄を決め、生徒さんもとても楽しそうでした。この時、全員がお客さん役をやるように配慮しました。いろいろな展開があり、充実した時間でしたが、途中からダレてしまったようにも感じました。先生は全員になり得る役を演じさせる必要はないと思われませんか？ただ、演じないまま終わらせることに抵抗があったりします。ご教示よろしく申し上げます。

- ・英語を教えてもらっている時に使われている手法が色々でてきて参考になりました。

- ・文化の違いで生じる日本人にとっては当然でも日本人以外の方にはびっくりなこと、大変興味深かった。外国人にとって役立つ日本語・・・わかる、使える、伝わる日本語を教えるコツのようなものが分かりました。

- ・貴重な講義ありがとうございました。1 具体的な講義事例がよかったです。頭だけでなく身体の動きと一緒に覚える必要がわかりました。2 言葉のリズムについて認識しました。3 我が会としては生徒の出席にばらつき、出席者減に悩んでいます。

- ・日本語独特のリズムに乗せて話す方法がとても印象に残りました。英語学習では以前からチャンツでスキットを覚えるという方法がありますが、日本語は平坦なので難しいのではないかと思っていました。実践してみたいと思いますが、さらに詳しく学習するにはどうしたら良いでしょうか。参考文献、参考記録などぜひ教えていただきたいと思いました。私は子ども支援として小学校でボランティアをしています。親の片言の日本語を身につけていて、文章が不自然なまま会話がなかなかぬけずに困っています。用は足りてしまうのでそれで通してしまう感じです。

- ・具体的な用例が含まれていて役に立ちました。折り紙、カルタ等使ってみたいと思います。現場で長く教えていらっしゃる方の話はいつも参考になります。ありがとうございました。

- ・内容が具体的ですぐに使えるような指導方法満載、中学生にマンツーマンの週一の学校へ入っての日本語支援で学習支援の中でマンネリ化になりつつある。リズムカル、体を使っての指導とカードを使い楽しみながら覚える方法を伝授していただき、指導法もバラエティー様々で工夫してやっていかねばと参考になりました。話をしたことを少しでも書いて残して記録していく、その人の教科書にしてためていく、それも良い方法ですね。今の悩みは中学生は自分自身の日本語力（漢字力）の乏しさに2年3年と進級するにつれ差が出ていざ進学という時にどこも入れないという状態を迎える生徒のいることです。我々ボランティアの乏しい力ではどうにもできないジレンマに悩みます。

・今後の指導する際に改めて指導方法を再確認ができました（日本語のイントネーション、ベルボトナル法）。現在、市内の中学校に出向き、2年生の生徒に主に漢字に対しての指導を行っている。この際に教員との連絡に「連絡シート」を作成し、次回にすすめている。

・体を使つての講義を学校で強く打ち出していたのが今回よく理解できた。グループが2時間の中で話すには4~5名というのは良かった。もう少し経験談をお聞きしたり、意見交流できたらとも思った。

・「リズムの学習」が参考になりました。

・役に立つ日本語教室って難だろう？ずっと考えていました。しかし、本日の品田先生のお話で少し見えてきました。完璧な文法や発音を学習者に求めるのではなく、身振りやリズムで十分通じるので、それでコミュニケーションがとれば・・・それが自信につながり、今後の生活にも必ずプラスになると思いました。本日は大変貴重な講座を受けてさせていただきまして、ありがとうございました。

・非常に実践的ですぐに役立つと思える内容でとても参考になりました。私自身はこれからボランティアを始めようと考えていたところであり、非常に刺激を受けました。いかにして学習者の方が実際の場面で使えるかという観点でのさまざまな考え方に触れることができ、どうすれば役に立つ組み立てができるのかについて非常に考えさせられました。有意義でオープンな研修会を開いていただき、ありがとうございました。

・非常に楽しく、勉強になりました。大変ありがとうございました。今回、初めての参加でボランティアに参加するのも初めてです。まったくの未経験者ですが、何かお役に立てるよう、今後ご協力させていただきます。ありがとうございます。

## 【第2回】伊東・熱海 「個別対応の指導について」

アンケート

(原文そのまま)

熱海と同じくマンツーマンの風景はよく似ていた。

部屋が狭い分、けっこうにぎやかだが、あまり気にせずそれぞれの作業に集中できていますね。狭くても常設の部屋があることは羨ましいかぎりです。

(熱海国際交流協会 70代 女性)

しっかり独立されて運営されていて羨ましく思いました。

教室も活気があって皆さん熱心に勉強されていて、熱海の教室もこのようになるといいなと思ひ拝見させていただきました。

ありがとうございました。

(熱海国際交流協会 40代 女性)

駐車場代しか経費が出ない中で、ボランティアの先生方が熱心に指導されていることに感銘しました。

平日の10時～17時にオープンしている協会のフリースペースがあることは、生徒さんたちや外国籍の住民にとって心強いと思います。

本日はありがとうございました。

運営スタッフのみなさま、お疲れさまでした。

(熱海国際交流協会 40代 女性)

いつもの研修とは一味違った集まりでとても新鮮でした。

教室内も充実していて驚きました。

自分たちの教室を省みようと思いました。

出張研修、とても面白く楽しかったです。

他市の方たちとの交流ができ、とても有意義でした！

(裾野海外友好協会 50代 女性)

本日は現場を実際に体験させていただき、初めてのこともあり皆様の素晴らしい授業に接することもできたことは、私の人生にとって転機になるかもしれません。

ありがとうございました。

1人1人の目指すものが何であるか、途中で目標を変更する生徒さんもいると思いますが、2級をとびこえて1級を目指すという生徒さんの輝く目が良かったです。

やはり、まじめにこつこつのアジアの方々の努力は将来の日本に希望をもたらすでしょう。

教材も手作りで個々が画一的な教材でないところ、個性を生かし生徒さんの側に立った教室を感じました。

伊東・熱海の方々のご活躍をお祈り申し上げます。

(東伊豆町 NPO 外国人買い越し看護師支援組織 70代 女性)

色々な方と話せてよかったです。

他団体のこともよくわかりました。

(三島日本語サークル 50代 女性)

本棚が羨ましかったです。

ありがとうございました。

(三島日本語サークル 50代 女性)

学習者の日本語レベルが高いことに驚きました。

JLPT の資格を目指している方も多く、目標を持って学習されているからこそ日本語力も向上されていると思いました。

(三島日本語サークル 50代 女性)

和気あいあいと良好な雰囲気運営されていると感じた。

在日外国人が日常生活で困ることの一つに、病院への通院、役所への届け出あるいは諸手続きにかかわる諸所の事務処理である。

(日中は仕事で休みが取りがたい。しかし一人で出かけると書類への記入が困難)

「教室」で遊覧をすることも大切だが、上記諸手続きでの日本語ボランティアも用意されたらどうだろうか。“学習意欲向上”も大切だが、日常生活での “実地援助” としてもボランティア活動を含めたら…

(網代 無所属 70代 男性)

### 【第3回】富士・富士宮 「楽しくコミュニケーション」

・鈴木さん、相良さんの優しいお人柄がにじみ出ていてとてもよかったです。おしゃべりラウンジ、学習者の定着をはかるのであれば毎週〇曜日△時など、定期的に開催するのがよいと思います。

・おもてなしシートはまだ完成途中でしょうがこのようなものを外国人と日本人と一緒に話し合っ作ろうという試みが素晴らしいと思いました。

・たくさん、楽しく、勉強した、という感じです。

・地図の話・・・皆文句ばかり言っていましたが、そもそもあの地図は実用的なものである必要はないと思うのですが。文句を言うのは簡単です。コミュニケーションをとるためのツールと実用的なものが同時に満たされるものを作ることがどんなに大変かと思います。このシートを初めて作られたということは富士宮市さんにとって大きな一歩だと思います。これからどのように変わっていくか、すべての人が合格点をつけるものを作るのは難しいことだと思いますので、ほんとに「おもてなし」目的のもの、実用性が高いものなど用

途に応じたものを何verか作ってみるのはいかがですか。年代別のマップ、エリア別のマップなどあってもいいですね。言語もすべての国の人が満足できるものを1枚で作るのは不可能です。まずはこのようなシートを作ったことが評価されるべきだと思います。今回東部のセミナーであったはずなのに、結局は一定の地区の人だけしか集まらない感じです。日本語ボランティア同士の横のつながり(情報交換など)を求めても、東部地域の特徴でしょうか、あまり「他」と接点を持つとはしない感じがしました。何回か県のセミナーに行きましたが、以前はそんなでした。おしゃべりラウンジは当市でもやれたらいいな、と思います。エリアによる温度差、同じ団体のメンバー内での温度差。難しいです。多文化共生だけでなく、ボランティアの運営としての問題もあります。続けることの難しさをどのように皆さんはクリアされているのでしょうか。やはり子どもが大きくなると活動もできませんね。ありがとうございました。

・継続は力なり。第2、第3回と進めることです。

・学習の準備に少し時間がかかりましたがどうやっているかが伝わっていただければと思います。このようなイベントに初めて参加しましたが、皆さん熱心にごやっておられるのを見て励まされました。

・はじめて参加させていただきましたが、とてもなごやかで楽しい会でした。また機会がありましたら微力ながら協力させていただきたいと思います。

・外国人出席者の方、グループの方と楽しくコミュニケーションすることができました。テキストもすでに持っているのだからこのボランティアクิจกรรมに使っていきたいです。副教材もすばらしかったです(あの地図ほしいです!!)

・イベントは素晴らしいと思っています。いろいろ聞いて勉強になりました。

・いつもの研修会とはひと味違った研修でした。富士・富士宮市のボランティアの方達との交流もでき、興味深く過ごせました。富士のTAXI活動楽しかったです。

・いろいろ楽しく学ばせてもらいました。

・模擬レッスンのタクシーでの場面でとってもリアリティーがあつてよかったです。ハンドルや座席の小物使いがあると理解も深まると思いました。スタッフのみなさん、ありがとうございました。

・おしゃべりラウンジのようなフレキシブルな取り組みを自分のグループでも試してみたいと思いました。自分の所属するグループでもミニテキストの作成をしています、楽しめるような仕掛けが足りないと思いました。富士のテキストを参考にさせていただきます。

・本日はありがとうございました。実際に外国の生徒の方々も交えた集まり、非常に楽しい時間でした。今後ボランティアに参加したいと思います。

<学習者より>

- ・たのしかったです。おもしろいです。
- ・今日は楽しかったです。またいきたいです。よろしくおねがいます。

## 【第4回 「ボランティア同士のコミュニケーション」】

### 振り返りシート

◆本日の講座を振り返って感想、意見をご自由にご記入ください。

・とりまとめは意見が散逸してなかなかうまくいかなかった。しかしそれぞれの団体の内容がきけてとても勉強になった。全体的には困っているところなど、共通しているので、自分のところでも考えていかないといけないと思ったし、時間が足りなくてもっとたくさん聞きたいこともあった。楽しかったです。

・5つのグループに分かれて話し合いをしたのはよかった。「日本人同士のコミュニケーションが一番大事」「顔を合わせて話すことが大切」というのがボランティア活動で重要だと思う。どこの団体も問題はあるけれど、解決策がこの話し合いですべてよかったと思う。

・グループによって活動方針等が違うのでいろいろな意見を伺えて参考になりました。また話し合いをする中でボランティアの考え方に温度差があることも良く分かりました。自分にあったグループで活動できたらと思いました。

・ボランティア同士のコミュニケーションは一応、私たちの教室では問題ないかと思っていましたが・・・教室のルール等、共有できていない面もあったと思いました。他教室の様子等、いろいろ聞くことができ、よかったです。他市のボランティアの方達とも何回か会うことができ、仲良くなることができました。

・ありがとうございました。今回3回目の参加です。これからご協力させていただきたいと思いますが・・・具体的に「どのようなスキルが必要なのか?」「何をやったらよいのか?」・・・などよく理解できません。(新しい人が入ってもすぐやめてしまう・・・などのご意見も)いろいろなグループに参加して自分にあったものを探していきたいと思いますが。

・グループによってコミュニケーションや教室の方法に違いがあり、自分にとってどのグループ方法があるのかをよく理解し、経験してからでない続けることは難しいと思いました。ボランティアを行っている方々の意見が聞けてよかったと思います。ありがとうございました。

・グループワークでの各グループより有意義な意見がでており、ボランティア活動の参考になった。日本人同士のレスポンスのあり方を考える、連絡があった場合は短くともいいが必ず返信をすること。ボランティアの居場所のあり方。

・今日の最大のテーマは「コミュニケーション」だったように思います。メンバーが多いほどコミュニケーションが取りにくく、苦勞していることがわかりました。

・できるだけ具体的な事例をあげていかないと進行が難しい。良い事例をもっとあげると日本語ボランティアの存在意義につながる話し合いになるのでは。そうでないとグチの言い合いになってしまう。

・私たちの2グループは“議決”について話し合いました。富士、三島、沼津での“議決”ルールはほとんど同じように決めているようです。しかし、人数が多いほど周知方法や周知後の確認が取りにくく、お互いに相手のことを思いやっているのか？と疑問に思い、気持ちが離れてゆくのかなと感じました。外国人学習者の役に立ちたいと思う気持ちは同じはずなのに、その前に日本人同士で思いやる気持ちがなければ真のコミュニケーションとは言えないのかもしれないかもしれません。スタッフのみなさんありがとうございました。

・人数が多いと日本人同士のコミュニケーションが難しくなることがあると痛感しました。大きい団体は沼津のように3つの部会に分けるなど、小さなまとまりにしていくことが1つの解決策であると思いました。人への思いやりの気持ちをもって接していくことが社会的にも良い方向へ向かうという当たり前のことを改めて気づかせていただく機会になりました。今日はありがとうございました。

・それぞれの団体のカラーがよくわかりました。やはりコミュニケーションが絶対でお互いを思いやりながら楽しく活動ができればと思います。新しく始める方々にも自分に合う団体を見つけて活動していただきたいと思います。今日はありがとうございました。

・色々な立場で活動していたり、活動を目指している人たちとの出会い、意見交換は有意義だったと思う。このような場で横のつながり、連携がとれていくのではないかと思う。

・日本人同士のコミュニケーションの大切さを改めて感じることができました。メール等でのレスポンスをしっかりとっていくこと、会の指針などを明確にし、考え方を共有することが必要だと思いました。

・様々な団体の活動のお話を聞いて大変参考になりました。大規模には大規模の悩みが、小規模には小規模の悩みがあるのだと感じました。今後活動を始めるにあたり、貴重な意見をお聞きできました。ありがとうございました。

・テーマの設定「日本人ボランティア間のコミュニケーション」が良かったと思いました。普段はあまり考えていなかったことに意識を向ける機会になりました。運営委員の方、お疲れ様でした。

・ボランティアというのはあくまでも自由意志での無料奉仕ということでしょうか。実際に人を指導するという責任ある、また研修を積む必要のある仕事？はよほどの熱意をやる気がないと続けられない。やはりボランティアの身分の保障と最低のガソリン代等は確保されるべきだと思います。その安心と保障の中でボランティアは志とやる気でより結びつきを強くできるのではないかと。

・大きい団体と小さい団体で条件が違いますが、同じ団体で同じ目的をもって活動している人たちが十分なコミュニケーションを取ればそれが団体の活動、参加する外国人の定着にも反映されてくるはずだと思います。日本人は議論が感情的なケンカになりやすいことを自覚してコミュニケーションを取ることも必要だ



と皆さんの話を聞いていて感じました。国際交流の前に国内交流、日本人同士の異文化を認め合って言いたいことが言える場作りがボランティア同士のコミュニケーションを円滑にさせるのではないのでしょうか。

・沼津の日本語教室の運営から実際まで非常に能率よく、かつ人間的なかわりの感じられるいい教室に向けて努力を一つひとつ着実に積み上げられたことがわかり、よかったです。沼津国際交流協会さんの多岐にわたる外国人対応はボランティアの前向きな姿勢も大きく寄与していたと思います。教科書のみでなく授業クラスを分け、自分たちで考え、分別課を学ぶ人にわかりやすく、いつでもやりたい課から始められるのはとてもよい。日本語ボランティアの主旨を徹底し、価値観の共有に努めていらっしゃるのもさすがです。ありがとうございました。

・日本語教室を見学できてよかった。とてもしっかりシステムティックにやっていたね。委託という形でなければ良くも悪くも自由に運営できます。

## 【第5回 「日本語ボランティアを始めるには、続けるには」

### 振り返りシート

#### ◆本日の講座を振り返って感想、意見をご自由にご記入ください。

・どこのグループも課題は同じだということ、解決策を常々考える必要性あり。考えるだけでなく、形にすることが大事。他のグループのあり方がわかり参考になりました。よかったです。

・初めての講座で大変興味深く参加させていただきました。同じような思いを持って活動されている方が大勢いらっしゃることに感心するとともに、心強さを感じました。時にはこのような地域での交流会があっても良いと思いました。これから自分に何ができるかわからないけれど、もう一度考えてみようと思います。

・他の教室のことがわかって勉強になりました。ボランティア同士のつながり、コミュニケーションが大切だと思いました。他の教室で使っているテキストを教えてください。特におすすめのテキストとかがあれば知りたいです。LINKにはあまり新しいのがないので、購入してほしいです。「話そう会」ですが、受験しようとしている生徒さんのやる気を引き出すためにも使いやすいテキストが必要です。レベル別の漢字テキストとかもほしいです。

・お疲れさまです。楽しかったです。工夫されて充実していました。他の教室の実態、学習者の要望が聞けて参考になりました。県東部で近くでありながら中身を知る機会があまりなかったので、今回の研修会は良かったと思いますが、準備が大変でした。共通の悩みがたくさんで興味深かった。横のつながりができたことによって研修会以外でも門戸を開いて行き来が出来ればよいと思います。

・長続きして相互に向上できるボランティア活動だいいと思っています。短期間の方にはいろいろみなさんの意見が参考にありました。目的を最初に徹底して引き出す→パワフル授業。帰化された方には時間をかけて相互の文化交流を通し、日本の良さを残せる様、心の交流を大切にしたい。目下会社等に勤めている方には、敬語、コミュニケーション・ゲーム等はよかったですと思います。

・いろいろなグループがあり、それぞれの方法で日本語を伝えている（教えている）のだなーと実感しています。みなさんの熱意にエネルギーをいただきました。今回の研修に参加できてよかったと思っています。今後の自分たちの活動に参考にさせていただきます。

・ゲームがおもしろかったです。始め難しくて外国の方に理解できるのか心配でしたが、最後にはやめたくない様子だったので、とてもよいゲームだと思いました。漢字のルーツもわかるし、レベルに応じて変化できそうなので、よく考えられていると思いました。

・それぞれのボランティアグループの活動内容を知ることができました。ゲームのデモンストレーションを見せていただき、楽しく漢字を学ぶ様子から私も参考にしたいと思いました。意見交換ではたくさんのお話を聞くことができました。今後の教室運営に生かせられればと思います。全ての研修会に参加することはできませんでしたが、東部ネットの皆様と知り合う機会になりました。ありがとうございました。

・今回このイベントに参加し、初めて日本語ボランティアのみなさんと意見を交換する機会をもてました。グループは違えど、抱えている課題は似かよった点が多く、解決策を考えるのもスムーズに進みました。私たちアモールの学生は経験も浅く、今回大人の方々の意見を聞き、参考になることがとても多かったです。日本語ボランティアを増やすという目的のもと集まったメンバーで、このような機会を設けられ、今後の活動をどうしていくか考えられる貴重な時間でした。今回話し合った課題点と解決策をもとに、これからの活動方針やイベントの企画を考え、外国人の生徒さんたちの手助けを続けていきたいと思っています。

・各団体が抱えている問題を知る機会になりよかったです。LINKさんでは日本語を教えるというより、話そうという目的で行っている活動なので、生徒の方々にも和やかな雰囲気でもアクティビティに参加していて継続しやすいと思います。やはり、生徒の目的をまずは始めに聞いた上でその生徒にあった学習方法をボランティア側は提供してあげなければ真の交流とはならないと思いました。

・今回、各サークルの皆様のパネル、資料づくりなど、またゲームの作成など大変な努力を使ってやられていることに頭が下がりました。ボランティアの方々のお熱意が伝わってきます。いろんな状況の外国の方々に対応していくことは各教室の方針、状況によって大きく変わり、生徒さんのニーズにどうしても合わせられない面もあるのかなと思いました。が、少しでも学習者に寄り添っていききたいなと思います。

・他団体と交流でき、それぞれの会のやり方を知ることによって私たちの会にも取り入れることが出来たらと思う事も得ることができました。またこんな機会があったら良いなーと思いました。

・他の団体と交流する機会が少ないため、非常に貴重な体験ができました。課題点からでた改善点・改善策を話し合う時間がもう少し多く取ればより密度の高い交流会になるのではと思います。次回は丸一日でお願いします。

・他のサークルと交流したのは初めてだったので、それぞれのサークルのやり方や長所、工夫などを学ぶこ

とができた。このネットワークが伊豆地区全体につながって国際協力のボランティアが広がるとよいと思う。各サークルの意識の高さがとても刺激になって 10 年前にこの活動を始めたときの初心を思い出した。ワークショップが新鮮だった。今までもやっていたが、日大の学生さんたちの連携で若さと意欲を感じる。日本語の会にも顔をだし、活気をいただきたい。運営委員、主催者のみなさま、準備をごくろうさまでした。参加してよかったです。ありがとうございました。

- ・やはりいろいろと異なった環境にいる団体や個人の方々と交流して、アイデアを交換することによって新しい視点を知ることができて会の活動に役立てていけると感じました。様々な意見、視点を生かしていけるような形をとれるように工夫していきたいです。横の交流はとても大切ですね。

- ・話そう会にみる外国人の方の目的、目標を的確にとらえて、希望にそった対応をしたい。研修生や交換学生は若者が多いので、同年代の若いボランティアを増やしてほしい。

- ・日本語ボランティアは教師ではないので、最初から上手に教えようと思わず、学習者と共に教え方を学んでいけばよい、ことが経験から実感しています。その意味で学習者同士の交流会から教えるヒントを得られるような感じがします。LINKで行っているバス旅行、イチゴ狩りなどのイベントは教えるヒント、学びのヒントがたくさん隠れていると思います。

- ・後半しか参加できませんでしたが、各団体、各ボランティアが抱えている問題には共通性があり、悩むところは同じなのだ、と思いました。その解決策としてボランティア同士の横のつながりや情報交換はとても大切なものだと思います。

- ・それぞれ様々な場所で異なる学習者の方と触れ合っている皆様の悩みは本当に多岐に渡るということを実感しました。唯一の正しい答えというものはなく、その場その場に合った関わり方が必要だと強く感じています。今後、ボランティアを始めていくに当たり、それぞれの学習者の立場に立って考え、行動していきたいと思います。今回3回の研修会に参加いただきましたが、大変参考になりました。ありがとうございました。

- ・長年のボランティアの経験から知らずにマンネリ化とか、学校側や行政の協力を得られないことの不満に終わっていたものが、この講座で多くのボランティア、サークル、グループとの話し合いで、教材、教え方、生徒との接し方、ボランティア同士のコミュニケーションと色々知識や手だてを聞き、本当に刺激になりました。その地域や生徒により方法は様々あり、自分の悩みや苦労もこれから何らかの手だてを見つけながらやっていこうと決意をいたしました。とにかく、ボランティアさんの熱い思いと愛を強く感じました。ありがとうございました。

- ・いろいろなボランティアグループの方と知り合い、どんな活動をされているかを知ることができました。これからも楽しくボランティア活動を続けるために、この研修でお聞きしたことを参考に、わかりやすい日本語で話し、ボランティア同士のコミュニケーションをとっていききたいと思います。

- ・今回、それぞれのボランティア団体さんたちと意見交換をし、お話しをさせていただいて、それぞれに課

題があるのだなあと思いました。しかしそれは学習者に対する気持ちが強く、日本語を学んでほしい！教えてあげたい！という気持ちから今の状況に満足できていないことで生まれているものなので、みなさんのように熱い気持ちを持ってこれからもやっていけばきっと解決できると思うし、もっと良くなっていくだろうと確信しました。教える側よりも学習者の気持ち、やりたいことを最優先に考えていくことが大事だと改めて思いました。

- ・普段自分が参加している活動で起こっている問題や課題をこうやって他団体の方たちとディスカッションすることで解決策を出していただいて有意義な時間だったと思います。これからも年に1,2回ほど話し合う場や団体ごとのつながりをもって課題を話し合えたらいいなと思いました。

- ・日本語を学習するにはまず基本が必要だと思いました。ゲーム的な勉強方法は勉強になりました。日常においての日本語より簡単な会話を繰り返し勉強してもらい、相手の必要性を考えて進めることも必要があると思います。もっと場を踏み、自分自身も勉強をしなければ、経験が必要だと感じました。

- ・実際に活動されているグループの紹介、活動の威容などを多く聞けたこと、よかったです。LINKさんのゲーム教材もとても参考になりました。日本語支援もいろいろな形が考えられることがわかり、自分たちにはどんな形が適しているのか、今日研修を参考にして考えていきたいと思います。東部ネットワーク研修会、とても勉強になりました。ありがとうございます。これから自分にできることーボランティア、学校、協会、子ども達、親たちなどいろいろな人たちと連携し合い、アイデアを出し合って自分たちのできる形を見つけていくことをやっていきたいと思います。

- ・LINKさんのボードゲーム、とても勉強になりました。様々なところ(分野)で参考にさせていただきます。教えている環境や対象の生徒さんによって、課題はバラバラでした。様々な意見が聞けて勉強になりました。これから私にできることー生徒一人ひとりと心から信頼し合って、ニーズにはすぐに対応できるように準備していきたい。ほかの日本語ボランティアの方々ともっと協力し、様々な知識をお互いに共有したい。

- ・今日、参加させていただいて、多くの方が日本語ボランティアをされているのを知ってうれしく思います。日本語ボランティアはことばを教えるだけでなく、コミュニケーションをとるのが重要だと改めて感じました。先生と生徒間だけでなく、国のちがう外国人生徒たちの横のつながりも必要だと思いました。若い人にも感心してもらい、もっと多くの仲間が増えたらいいです。交流が広がれば絶対に戦争なんておこらない世の中になると思うので。本日はありがとうございました。

- ・第1、3、4、5回に参加させていただきました。まだボランティアに参加しておりませんが・・・。皆様のご苦勞、工夫点、悩みなどをお聞きでき、非常に有意義でした。これから沼津日本語ボランティアに参加いたします。少しでもお役に立てればと思います。

- ・今まで他の日本語ボランティア団体との交流、話を聞く機会がなかったので、本日の講座を通じ、他団体の活動内容を知ることができてよかったです。所属団体の活動をよりよいものにするためにも、他団体の活動が参考できると感じました。

・22日を迎えるまでに、三島・伊豆の国市ブロックでは何度も話し合いを重ねてきました。展示などの準備もありました。私たちは講師のようにスムーズな研修会の運営はできないし、進行も失敗だらけだったな～、と反省しきりですが、各団体の中で、または運営ブロックの中で、研修に向けた共同作業を通し交流が深まりました。役に立つ情報も学び合いました。それこそが目的のひとつだったのではないかと思います。

当日は、申込み名簿にない人の参加や、来れないと聞いていた学習者の参加で、結局人数が膨れ上がり受付が大変だったと思います。どうしてそうなったのかな??そのおかげもあってか、学習者は中学3年生から永住者や実習生、研修受講者は大学生からベテランのボランティア、帰化した人までバラエティに富んでいましたが。

会場団体になったLINKの方々は、やっぱり控えめでありながら、自分のできる場面で率先して協力してくださいました。「自分は集まったみなさんが快適に研修できればと思って動いていました」研修後のお礼に対するこの返信メールに、ただただ感謝です。この温かさが学習者を呼ぶのだと思います。BGM付きの研修なんて初めてだ～。

いつもの定例会には団体から数名の代表者が集まることが多いのですが、この研修で他の日本語教室に出向くことで、ボランティアさんひとりひとりと触れ合い意見を交換することができました。ボランティアさんにとっても受講者を迎え入れることで、他の団体のボランティアさんと知り合える良い機会になったのではないのでしょうか。

日本語ボランティアネットワーク会員の点と点がさらに太くつながり合い、学習者にとってもボランティアにとっても楽しく学び合える日本語教室(日本語支援者)が学習者の身近で増えていくことを願いながら、これからも活動していこうと思います。

ありがとうございました。石井さん

\*学習者より\*

・日本語を学ぶ、書く以外に、文化とか習慣、日本について知りたいです。じかんはできればもうちょっとながくになりたいです。今2時間ですが、2.5になってほしいです。

・いろいろのこともらいました。ゲームはたのしくてだんだんすこしわかりになりました。このかつどうはおもしろかったです。

・日本語をべんきょうがおもしろかったです。そしてかんじをべんきょう むずかしいです。でもいつもがんばらなければなりません。いろいろお世話になりました。どうもありがとうございました。

平成 28 年 3 月 12 日（土）13：30～

<研修会 運営委員振り返り>（富士・富士宮ブロックの運営委員 白銀さんは欠席）

○研修会の内容について

- ・各グループの紹介よりアクティビティーに時間を割こうと思っていたが、参加者は意外とグループ紹介に関心があったように感じた（生の声）。
- ・いろいろ盛り込みすぎて時間に追われた（三島・伊豆の国）
- ・実際にその地に足を運んで、はじめて感じることに、わかったことも多い。全回出席すると忙しいスケジュールとなったが、その分“リレー感”はあった。
- ・実際の教室を見てもらえたのがよかった（沼津）
- ・普段は自分たちがよければそれでよい、と思いがち。外の教室を肌で感じることはできたのがよかった。
- ・どの回も非常に和やかな雰囲気で行われた。
- ・参加費 500 円もちょうどよかったのでは。

○研修会開催までの準備について

【沼津・裾野・清水町ブロック】運営委員からの連絡事項に対し、メンバーからの反応が全くなかった。各グループ内の連携はとれていたけれど、グループ同士の連携は図れなかった。当日のみの役割分担になってしまった。

【三島・伊豆の国】

・伊豆の国市「日本語話そう会」に相当通い、伊豆の国メンバーと打合せを重ねた。日大アモールメンバーも参加してくれた。打合せは大変でもあったが、おかげでメンバーとつながることができた。伊豆の国メンバーも当日は多数参加してくれて、研修後の韮山反射炉ツアーもボランティアで協力してくれた。

【伊東】

- ・初めて熱海国際交流協会と連絡をとりあうことができ、当日も参加してもらえた。
- ・なかなか外部から来てもらう機会がないので、認知度も低い。第一歩として足を運んで見てもらえたのはよかった。

○研修会の効果、今後について

- ・どの回も新規参加者がいた。NICE には研修会参加者から 4 人が新しく加入した。
- ・こういった研修会を毎年開くのはきつくても、1 年ごとや毎年 1 教室の訪問、など何かしら継続していくとさらに効果がでてくるのでは。
- ・この研修会をきっかけに伊豆地域に日本語教室を増やしたい、という目標までは到達できなかったのが残念。